トラブルシューティング

ここでは、本商品を使用中の代表的なトラブル例とその対処方法について説明しております。以下に挙げたトラブルが発生した場合は、原因と対処方法を参考に正しく設置または操作してください。なお、動作（不具合）に改善が見られない場合は、お客様のご使用環境や不具合状況をご記入の上、コレガサポートセンタまでお問い合わせください。詳しくは「製品に関するご質問は…」をご覧ください。

■iPodがしっかりはまらない

・**正しいDockアダプタを使用していますか？**
iPodを本商品から取り外し、双方のコネクタに破損がないことを確認した上で、「本商品の接続・設置方法」をご覧になり、正しい組み合わせで使用してください。

■電源が入らない／動作LEDが点灯しない

・**本商品にACアダプタが接続されていますか？**
本商品にACアダプタが接続されているか確認してください。
・**コンセントにACアダプタが接続されていますか？**
コンセントにACアダプタが接続されているか確認してください。また、コンセントまで電気がきているか、ほかの機器で確認してください。
・**POWERスイッチがオンになっていますか？**
POWERスイッチを押し込んで、オンになっているか確認してください。
・**スタンバイになっていませんか？**
スタンバイしている場合、動作LEDは点灯しません。リモコンのスタンバイボタンを押して、スタンバイから復帰するか確認してください。
・**スピーカがミュートになっていませんか？**
ミュートしている場合、動作LEDは点灯しません。リモコンのミュートボタンを押して、ミュートから復帰するか確認してください。

■スピーカから音が出ない

・**本商品の電源が入っていますか？**
「電源が入らない／動作LEDが点灯しない」をご覧ください。
・**スピーカがミュートになっていませんか？**
ミュートしている場合、スピーカから音が出ません。リモコンのミュートボタンを押して、ミュートから復帰するか確認してください。
・**音量が小さくないですか？**
リモコンまたは本体のボリュームボタンを押して、音量を調節してください。
・**外部入力機器の音量が小さくないですか？（音声入力使用時）**
外部入力機器の音量を調整してください。
・**音声入力（AUX IN）にケーブルが接続されていませんか？（Dockコネクタ使用時）**
音声入力（AUX IN）端子にケーブルが接続されていると、音声入力が優先されてiPodの音は本商品のスピーカに出力されません。本体のスピーカ出力の音量を下げた上で、本商品の音声入力端子からケーブルを外してください。

■iPodで本商品のスピーカの音量を調整できない（Dockコネクタ使用時）
iPodでの音量調整は、iPodのイヤホンジャック出力に対してのみ有効です。本商品のDockコネクタにiPodを接続した場合は、リモコンまたは本体のボリュームボタンで本商品のスピーカの音量を調整してください。

■音が悪い

・**正しく接続されていますか？**
Dockコネクタを使用している場合は、Dockコネクタに正しく接続されているか確認してください。音声入力（AUX IN）を使用している場合は、外部オーディオ機器の正しい端子から出力しているか確認してください。詳しくはご利用のオーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

■音が歪んでいる

・**音量が大き過ぎませんか？**
リモコンまたは本体のボリュームボタンを押して、音量を調整してください。
・**音源に問題はありませんか？**
ほかのオーディオ機器を音声入力（AUX IN）端子から入力して、正しく出力されるか確認してください。その場合は、音量を調整してください。

■リモコンが反応しない

・**本商品の電源が入っていますか？**
「電源が入らない／動作LEDが点灯しない」をご覧ください。
・**スタンバイになっていませんか？**
スタンバイ時は、スタンバイ解除以外のリモコン操作は反応しません。スタンバイボタンを押して、スタンバイから復帰してください。
・**iPodのソフトウェアのバージョンは最新版になっていますか？**
iPodのソフトウェアバージョンは最新版になっているか確認してください。本商品は最新版のiPodソフトウェアで動作確認を行っています（2007年３月現在）。
・**リモコンとスピーカ本体の距離が遠すぎませんか？**
リモコンは、スピーカ本体から4m以内で使用してください。
・**リモコンを本体に向けて操作していますか？**
リモコンは、スピーカ本体の赤外線（IR）レシーバから上下左右30°の範囲で使用してください。
・**リモコンの電池が消耗していませんか？**
リモコンがまったく反応しない場合は、電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。電池の交換時期は6ヶ月が目安です。

製品仕様

■本体

取得承認		VCCI クラスB
対応iPodシリーズ		第4世代iPod、カラーディスプレイ付きiPod（iPod photo含む）、第5世代iPod（Video対応iPod）、第1世代iPod nano、第2世代iPod nano、iPod mini
アンプ/スピーカ仕様	ドライバユニット	直径50mm 防磁型 ネオジム磁石
	最大出力	12W（6W+6W）
	再生周波数帯域	100Hz～18kHz
	インピーダンス	4Ω
	S/N比	80dB
インタフェース仕様	パソコン	USB 2.0/1.1シリーズB×1
	デバイス	iPod専用Dockコネクタ×1
	リモコン	専用赤外線（IR）レシーバ×1
	映像出力	S-Video出力端子×1、Video出力端子×1
	音声出力	ステレオミニジャック×1
	音声入力	ステレオミニジャック×1
ボタン		POWER×1、ボリューム（＋）×1、ボリューム（－）×1
電源仕様（ACアダプタ）	定格入力電圧	AC100V（50Hz/60Hz）
	定格入力電流	300mA
最大消費電力		5.5W（外部機器未接続時）
環境条件	動作時	温度　0～40℃／湿度90%以下（結露なきこと）
	保管時	温度　−20～60℃／湿度95%以下（結露なきこと）
外形寸法		251（W）×91（D）×96（H）mm 本体のみ（突起部を含ます）
質量		520g 本体のみ

■リモコン

送信方式	赤外線方式
使用範囲/角度	4m以内/上下左右30度※使用環境により異なります
使用電池	CR2032
外形寸法	35（W）×7（D）×90（H）mm 本体のみ（突起部を含ます）
質量	14g 本体のみ

保証と修理について

■保証について
製品保証書に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ補償の対象となります。本商品の保証期間については、製品保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について
故障と思われる現象が発生した場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項を記入たものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシートなど可）を添付し、製品（付属品一式とともに）を購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する場合は、以下の点にご注意ください。
※弊社への持ち込みによる修理は受け付けておりません。

・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
・製品保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間中であっても有償修理となる場合があります。
・製品購入日の証明ができない場合は、無償修理の対象となりませんので、ご注意ください。
・修理依頼時の運送中の故障や事故に関して、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■有償修理について
有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記コレガホームページに、有償修理価格が記載されておりますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

製品に関するご質問は…

■お問い合わせ先
製品に関するご質問は、コレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際には、コレガホームページ記載の「お問い合わせ用紙」または、下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話のいずれかでお問い合わせください。

〈コレガサポートセンタ〉
Mail サポート：下記URLからユーザ登録をした後、お問い合わせください。
http://corega.jp/faq/
FAX.045-476-6294　　TEL.045-476-6268

〈受付時間〉
10:00～12:00、13:00～18:00　月～金（祝・祭日を除く）

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語OSのみ動作を保証しています。そのため、日本語OS以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。
※サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。
This product is supported by Japanese only.
※電話が混み合っている場合は、Mail サポートおよびFAX サポートをご利用ください。

■必要事項
あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

□ 製品名	□ シリアル番号（S/N）	□ リビジョンコード（Rev.）
□ お名前、フリガナ	□ 連絡先電話番号、FAX 番号	□ 購入店
□ 購入日付	□ お使いのパソコンの機種	□ OS
□ 接続構成	□ お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）	

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報やよくあるお問い合わせなどをお知らせしています。本商品を最適にご利用いただくために定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://corega.jp/

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・改良のため商品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

Copyright©2007 株式会社コレガ
corega は株式会社コレガの登録商標です。
Apple、Macintosh、iPod、iTunesは、Apple Inc. の商標または登録商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカの商標または登録商標です。
iPod nano、iPod miniは、Apple Inc. の商品名です。

2007年３月　初版

Y613-12942-00 Rev.A

corega CG-IPSPDCシリーズ 取扱説明書

このたびは、「CG-IPSPDCシリーズ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。

安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた製品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。
使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

警告　この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意　この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

△　この記号は警告・注意を喚起するための記号です。記号の中または近くに具体的な警告・注意事項が示されています。
例）「発火注意」

○　この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。
例）「分解禁止」

●　この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。
例）「電源プラグをコンセントから抜く」

⚠ 警告

家庭用電源（AC100V）以外では絶対に使用しないでください。
異なる電圧で使用すると発煙、発火、感電、故障の原因となります。

必ず付属の専用ACアダプタ（または電源ケーブル）を使用してください。
本商品が属以外のACアダプタ（または電源ケーブル）の使用は火災、感電、故障の原因となります。

電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
電源ケーブルに重いものをのせたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し火災、感電の原因となります。また、電源ケーブル（またはACアダプタ）をコンセントから抜くときにケーブル部を持って抜かないでください。

本商品（ACアダプタ含む）は風通しの悪い場所に設置しないでください。
過熱し、火災や破損の原因となることがあります。

本商品（ACアダプタ含む）を分解や改造はしないでください。
感電、火災、けが、故障の原因となります。

本商品の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。

煙が出たり、へんな臭いがしたら使用を中止し、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。

濡れた手で本商品を扱わないでください。
電源が接続された状態で、本商品の操作や接続作業を行うと感電の原因となります。

本商品は一般事務、家庭での使用を目的とした商品です。
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備や機器・航空宇宙機器・輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品は使用しないでください。本商品の故障により社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

本商品を多段積みで使用したり、通風孔をふさいだりしないでください。
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

本商品の前後左右、および上部には十分なスペースを確保してください。
換気が悪くなると内部温度が上昇し火災や故障の原因となります。また、製品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙、火災の原因となることがあります。

本商品を次のような場所で使用や保管はしないでください。
・直射日光のあたる場所
・暖房器具の近くなどの高温になる場所
・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
・湿気の多い場所や水などの液体がかかる場所
・振動の激しい場所
・ほこりの多い場所や、じゅうたん等の保温性、保湿性の高い場所
・腐食性ガスの発生する場所
・台所、浴室、洗面所などの水気や湿気が多い場所
・ユニットバスや天井裏など高温・多湿で風通しの悪い場所
・壁の中などお手入れが不可能な場所
・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所

事故防止のため、お手入れ可能な場所に設置してください。
本商品（ACアダプタ含む）にほこりなどが付着していると発煙や火災の原因となる場合があります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切った状態にしてから乾いた布でよく拭き取ってください。

雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。
落雷による感電の原因となります。

本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となることがあります。

商品概要

CG-IPSPDCシリーズは、アップル社のiPodおよびiPod nano、iPod mini（以後iPodと総称）用の多機能スピーカシステムです。付属のリモコンでDockコネクタに接続したiPodを操作できます（※1）。外部出力端子を搭載し、第５世代iPodの映像を出力できます。

■iPod用Dockコネクタに対応
Dockコネクタに対応したiPodを直接接続することができます。

■リモコンによるiPodの操作に対応
Dockコネクタに対応したiPodをリモコンで操作できます（※1）。

■ビデオ対応iPodの外部出力に対応
ビデオ対応のiPodに保存されたビデオやフォトライブラリをTVに出力できます。コンポジット端子またはS-Video端子による映像出力のほか、音声の出力に対応します。

■iPodの充電に対応
本商品のDockコネクタに接続してiPodを充電できます（※1）。

■USB端子を搭載
USB 2.0端子を搭載し、iPodを本商品に接続したままiTunesと同期できます。

■外部オーディオ機器からの音声入力に対応
外部音声入力用にステレオミニジャックを搭載し、さまざまなオーディオ機器からの入力に対応します（※2）。

■ドライバユニットに防磁型のネオジム磁石搭載
スピーカのドライバユニットには、直径50mmの防磁型ネオジム磁石を搭載します。

注意　本スピーカ部は防磁型になっていますが、ディスプレイやテレビの近くで長時間使用した場合、帯磁によって画面に異常が発生する場合があります。そのような場合は、設置場所をご変更ください。また、消磁方法については、それぞれのディスプレイやテレビの取扱説明書をご覧ください。

■筐体カラーは6色用意
筐体カラーには、ブラック、ホワイト、シルバー、ブルー、グリーン、ピンクの６色を用意しました。

※1　第４世代・第５世代iPod、iPod mini、第１世代・第２世代iPod nanoに対応。第１～３世代iPodは非対応。
※2　外部入力の音声は、本商品のスピーカからのみ出力することができます。外部出力することはできません。

同梱品一覧

本商品をご使用になる前に、以下の物が同梱されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

□ CG-IPSPDC　本体
□ ACアダプタ
□ Dockアダプタ（４種類）
□ スペーサ
□ リモコン
□ リチウム電池（ボタン型電池CR2032）
□ オーディオケーブル
□ USBケーブル
□ 取扱説明書（本書）
□ 製品保証書

メモ　同梱品のリチウム電池は消耗品のため、バッテリ残量は保証対象外です。バッテリ切れの場合は、交換品を別途お買い求めください。

対応機器

本商品は以下の機器に対応します。

■Dockコネクタ搭載iPod
本商品の充電機能および付属リモコンは、Dockコネクタを搭載した以下のiPodに対応します。
・第４世代iPod、カラーディスプレイ付iPod（iPod photo含む）
・第５世代iPod （Video対応iPod）
・第１世代iPod nano、第２世代iPod nano
・iPod mini

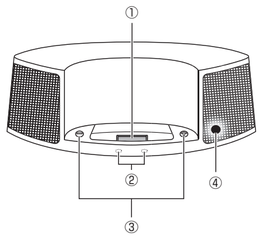
■外部音声出力を搭載するオーディオ機器
本商品は、ステレオミニジャックでライン出力できるオーディオ機器からの入力に対応します。付属リモコンで本商品のスピーカ音量を調整することができます（外部入力機器自体の音量調整はできません）。

■外部入力を搭載するオーディオ・ビジュアル機器
本商品は、第５世代iPodのビデオ、フォトライブラリ、スライドショーの外部出力に対応します。ステレオミニジャック等の音声入力端子や、コンポジット端子またはS-Video端子の映像入力端子を搭載するオーディオ・ビジュアル機器に対応します。

■USB端子を搭載するDOS/Vパソコン、Macintosh
本商品は、USB端子を搭載するDOS/Vパソコンや Macintoshと接続することで、パソコンにインストールされたiTunesと同期することができます。

本体の各部名称と機能と操作方法

■前面



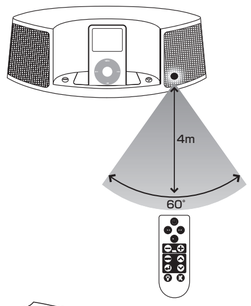
①Dockコネクタ
iPod専用Dockコネクタです。対応機器（本書裏面）を接続することができます。

②動作LED(青色)
本商品の状態を表示します。
点灯：スピーカの電源がオンの状態です。
消灯：スピーカの電源がオフまたはスタンバイか、スピーカの音量がミュートの状態です。
点滅：スピーカの音量を操作している状態です。

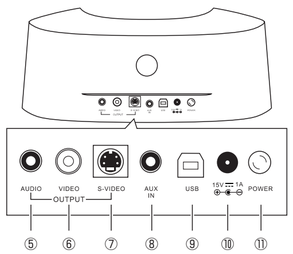
③ボリュームボタン
スピーカの音量を操作することができます。
＋ボタン：スピーカの音量を上げます。
－ボタン：スピーカの音量を下げます。

メモ スピーカの音量はiPodの音量と関係ありません。スピーカの音量のみ操作できます。iPod本体の音量は操作できません。

④赤外線(IR)レシーバ
付属の専用リモコンの受信部分です。リモコン操作をする場合はこのレシーバに向けて操作します。
リモコンの動作範囲は右図のとおりです。



■背面



⑤音声出力(AUDIO OUTPUT)端子(ステレオミニジャック)
Dockコネクタに接続したiPodの音声を外部に出力します。

メモ 音声入力（AUX IN）端子から入力した音声を出力することはできません。

⑥映像出力(VIDEO OUTPUT)端子(コンポジット)
Dockコネクタに接続したiPodの「TVオン」にした映像を出力します。

⑦映像出力(S-VIDEO OUTPUT)端子(Sビデオ)
Dockコネクタに接続したiPodで「TVオン」にした映像を出力します。コンポジットで出力するよりも綺麗な映像を出力することができます。

⑧音声入力(AUX IN)端子(ステレオミニジャック)
Dockコネクタに対応していないオーディオ機器の音声を入力します。

メモ 音声入力（AUX IN）端子から入力した音声は、本商品のスピーカからのみ出力します。音声出力（AUDIO OUTPUT）端子へ出力することはできません。

⑨USB端子(USBシリーズBメス)
Dockコネクタに接続したiPodを、本商品から取り外さずにパソコンと接続することができます。

⑩DCジャック
付属の専用ACアダプタを接続します。

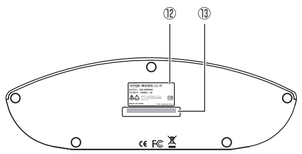
⑪POWERスイッチ
スピーカの電源のオン／オフができます。
オン（押し込まれた状態）：スピーカの電源がオンの状態です。
オフ（押し込まれていない状態）：スピーカの電源がオフの状態です。

メモ ACアダプタを接続していれば、電源がオフの状態でも、Dockコネクタに接続したiPodの充電をしたり、音声と映像を外部出力することができます。

■底面

⑫製品ラベル
本商品を安全にご使用いただくための情報が記載されていますので、必ずお読みください。

⑬シリアル番号ラベル
本商品のシリアル番号が記載されています。



リモコンの各部名称と機能と操作方法

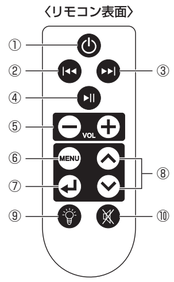
付属のリモコンで、本商品のDockコネクタに接続したiPodを操作することができます。

注意 リモコンは小さなお子様の手に届かないところに保管してください。リモコンは小さなお子様が口に入れないようにご注意ください。動物などのペットを飼われているお客様もご注意ください。

注意
・リモコンを落としたり衝撃を加えると、故障・破損することがあります。
・リモコンを人に向けて操作しないでください。
・日光が直接当たる場所で操作すると正しく動作しないことがあります。
・長時間使用して動作が不安定になったり、ボタンを押しても操作ができなくなったときは、新しい電池に交換してください。

①スタンバイボタン
iPodと本商品のスタンバイのオン／オフができます。スタンバイ時にもう一度押すと、スタンバイから復帰します。

〈リモコン表面〉



②巻き戻しボタン
iPodの「巻き戻し」ボタンと同等の操作ができます。
1回押し：曲の先頭／前の曲に戻ります。
長押し：押している間、曲を巻き戻しします。

③早送りボタン
iPodの「早送り」ボタンと同等の操作ができます。
1回押し：次の曲に進みます。
長押し：押している間、曲を早送りします。

④再生／一時停止ボタン
iPodの「再生／一時停止」ボタンと同等の操作ができます。
1回押し：再生と一時停止を切り替えます。
長押し：iPodの電源をオフにすることができます。

メモ iPodの電源をオンにするには、再度、再生／一時停止ボタンを押すか、巻き戻し、早送り、MENU、選択、バックライトのいずれかのボタンを押してください。

⑤ボリュームボタン
スピーカの音量を操作することができます。
＋ボタン：スピーカの音量を上げます。
－ボタン：スピーカの音量を下げます。

メモ スピーカの音量はiPodの音量と関係ありません。スピーカの音量のみ操作できます。iPod本体の音量は操作できません。

⑥MENUボタン
iPodの「MENU」ボタンと同等の操作ができます。

⑦選択ボタン
iPodのホイール中央の「選択」ボタン（または「センター」ボタン）と同等の操作ができます。

⑧スクロールボタン
iPodのホイールと同等の操作ができます。
上ボタン：ホイールの反時計回りと同等の操作（リストを上に移動するなど）ができます。
下ボタン：ホイールの時計回りと同等の操作（リストを下に移動するなど）ができます。

⑨バックライトボタン
iPodのバックライトを点灯させることができます。

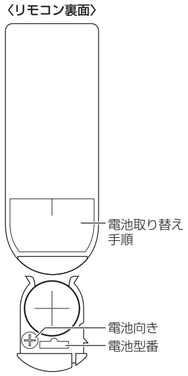
メモ バックライト点灯時にバックライトボタンを押しても、消灯させることはできません。

⑩ミュートボタン
スピーカの音量をミュート（消音）することができます。ミュート時に押すと、ミュートを解除します。ミュート時は動作LEDが消灯します。

リモコンの準備

iPodをリモコンで操作するための準備をします。

〈リモコン裏面〉



注意 小さなお子様の手が届くところで電池の交換をしないでください。飲み込むと化学物質による被害の原因になります。

①リモコンの裏面に記載された手順でリモコンのふたを取り外します。
②リモコンのふたに記載された型番の電池を向きをあわせて取り付けます。

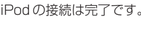
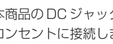
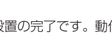
注意
・右図を参考に電池の極性（＋、－）を間違えないように正しく電池ボックスにはめ込んでください。
・使用後の電池は、お住まいの自治体の指示に従って処分してください。

メモ 本商品には動作確認用の電池を同梱しています。動作確認が完了した後は、新しい電池と交換してください。

本商品の接続・設置方法

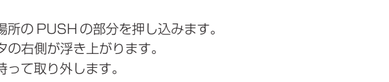
■本商品とiPodの接続
以下の手順でiPodを本商品に接続します。

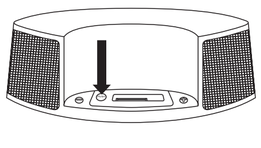
①接続するiPodに合ったDockアダプタを下記リストで確認します。

Dockアダプタ		iPodの種類	
なし		第4世代 iPod	20GB
			40GB
		カラーディスプレイ付きiPod（iPod photo含む）	40GB
			60GB
A		カラーディスプレイ付きiPod（iPod photo含む）	20GB
			30GB
		第5世代 iPod	60GB
			80GB
B		第5世代 iPod	30GB
C		iPod mini	4GB
			6GB
D		第1世代 iPod nano	1GB
			2GB
			4GB
E		第2世代 iPod nano	2GB
			4GB
			8GB

メモ
・iPodの種類によっては、Dockアダプタを使用しません。
・Dockアダプタ B は、Dockアダプタ Aにスペーサを貼り付けて使用します。

②iPodに合ったDockアダプタを本商品に取り付けます。





③iPodを本商品に取り付けます。

以上で、本商品とiPodの接続は完了です。

■本商品の設置
以下の手順で本商品を設置します。

①ACアダプタを本商品のDCジャックに接続します。
②ACアダプタをコンセントに接続します。
③POWERスイッチを押して、スピーカの電源をオンにします。
④リモコンのスタンバイボタンを押して、リモコンの電源をオンにします。

以上で、本商品の設置の完了です。動作LEDが点灯し、リモコンでiPodが操作できるようになります。

メモ Dockアダプタ D、E を取り付けた場合は、本体の動作LEDを確認できません。

■Dockアダプタ D、Eの取り外し方
以下の手順でDockアダプタD、Eを取り外します。

①下図の矢印の場所のPUSHの部分を押し込みます。
②Dockアダプタの右側が浮き上がります。
③浮いた部分を持って取り外します。

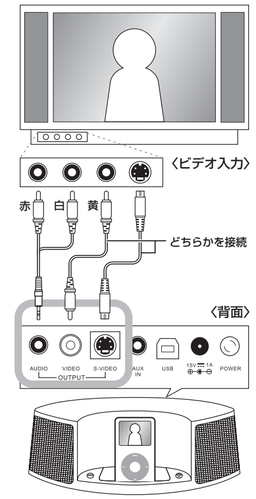
その他の使い方

■iPodの充電
本商品のDockコネクタにiPodを接続することでiPodのバッテリを充電することができます。

メモ
・本商品のACアダプタをコンセントに接続しておくだけで充電できます。
・本商品が対応するiPod以外の充電はできません。

■ビデオ対応iPodの映像をTVに出力
ビデオ対応iPodに保存されたビデオやフォトライブラリをTVに出力することができます。以下の手順で本商品とビデオ対応iPodとTVを接続します。

①「本商品とiPodの接続」の手順で、ビデオ対応iPodと本商品を接続します。
②右図を参考に、本商品の映像出力（VIDEO OUTPUTまたはS-VIDEO OUTPUT）端子と音声出力（AUDIO OUTPUT）端子をTVのビデオ入力端子に接続します。映像出力端子は、コンポジットまたはSビデオのいずれかのみを接続します（ケーブルは別途ご用意ください）。

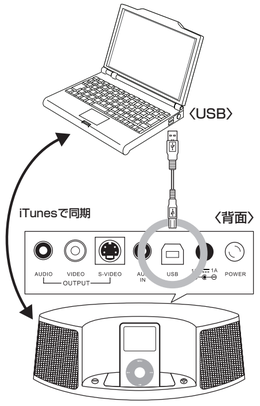


以上で接続は完了です。ビデオ対応iPodを操作してビデオやフォトライブラリを「TVオン」で再生すると、外部に接続したTVに映像と音声が出力されます。

メモ 本商品の映像出力（VIDEO OUTPUTおよびS-VIDEO OUTPUT）端子と音声出力（AUDIO OUTPUT）端子は、本商品のDockコネクタに接続したiPodのビデオ出力にのみ対応します。音声入力（AUX IN）端子から入力した音声を出力することはできません。

■iPodとiTunesの同期
本商品にiPodを接続したままパソコンにインストールしたiTunesと同期することができます。

①本商品背面のUSB端子に付属のUSBケーブルを接続します。
②USBケーブルの反対側をパソコンのUSB端子に接続します。

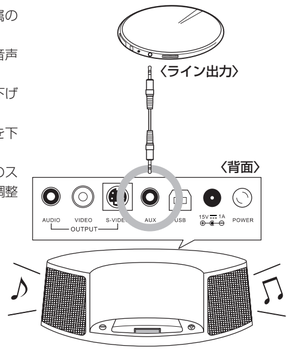


以上で接続は完了です。USBケーブルの接続が完了すると、パソコンが自動的にiPodを認識します。パソコンにインストールされたiTunesを起動して、iPodとデータの同期をとることができます。

メモ スピーカの電源がオフの状態でもUSB接続でiTunesと同期することができます。

■外部オーディオ機器のスピーカとして使用
外部オーディオ機器（ポータブルCDプレイヤーやDockコネクタのないiPodなど）のライン出力を本商品のスピーカから出力することができます。

①本商品のスピーカの電源と外部オーディオ機器の電源をオフにします。
②外部オーディオ機器のライン出力端子に付属のオーディオケーブルを接続します。
③オーディオケーブルの反対側を本商品背面の音声入力（AUX IN）端子に接続します。
④本商品のスピーカの電源をオンにし、音量を下げます。
⑤外部オーディオ機器の電源をオンにし、音量を下げます。
⑥外部オーディオ機器の再生を行い、本商品のスピーカの音量と外部オーディオ機器の音量を調整します。



注意 本商品の音量と外部オーディオ機器の音量の状態により大音量で再生される場合があります。再生を行う前に本商品のスピーカの音量と外部オーディオ機器の音量はいったん下げて調整してください。

メモ
・外部オーディオ機器から入力した音声を音声出力（AUDIO OUTPUT）端子から出力することはできません。本商品の音声出力（AUDIO OUTPUT）端子は、ビデオ対応iPodのビデオ出力専用です。
・本商品のスピーカ出力は、常に外部からの音声入力を優先します。Dockコネクタに接続したiPodの音声を本商品のスピーカから出力する場合は、音声入力（AUX IN）端子に接続したケーブルを取り外してください。

トラブルシューティングは裏面をご覧ください